

令和7（2025）年度

社会人特別選抜
学生募集要項

目 次

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）	1
1 募集人員	5
2 出願資格等	5
3 スケジュール	6
4 試験日等	6
5 出願手続	10
6 出願書類提出先	14
7 出願手続上の注意事項	14
8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談	15
9 志願者への特例措置	15
10 受験上の注意事項	15
11 合格発表	16
12 入学手続等	16
13 授業料等	17
14 奨学金等	17
15 入学後の教育	18
16 個人情報の取扱い	18
17 成績の提供・開示	18
18 受験に当たっての宿泊	18
試験場案内図	19

○ 「令和7年度入学者選抜における主な変更点等」については、令和7年度入学者選抜要項を参照してください。県立広島大学ホームページ（下記 URL）から参照できます。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/senbatsuyoukou.html>

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）

本学は、基本理念や教育の特色を踏まえ、次のような学生を求めています。

【学士課程全体のアドミッション・ポリシー】

県立広島大学は、次に掲げる「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を持ち、地域社会の発展に貢献したいと願う人を求めています。入学者選抜にあたっては、学力検査、小論文、面接等により、多面的に資質や意欲を評価し、決定します。

知識・技能	◆高等学校等での学びを通じた基礎学力を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◆物事を様々な視点から捉え、柔軟に思考できる。 ◆筋道立てて考え、その場にふさわしい表現を用いて伝えることができる。
主体性・協働性	◆自らの能力の向上を目指し、主体的に学ぶことができる。 ◆多様な他者を理解しようと努め、協力して物事を前進させることができる。

【各学部・学科等のアドミッション・ポリシー】

地域創生学部 地域創生学科	<p>【知識・技能】 ◆高等学校で学ぶ基礎的知識を身につけ、地域の文化、産業、健康について学ぶうえで必要な基礎学力・理解力を持つ人</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ◆様々な社会事象を複眼的に捉え、それに対する自らの意見や主張を論理的に、かつ熱意をもって説明できる人</p> <p>【主体性・協働性】 ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、文化、産業、健康の分野から、地域社会の持続的な発展に貢献したいという意欲を持つ人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を持ち、他者の理解に努め、また他者と協働して活動を遂行することができるコミュニケーション能力を持つ人</p>
地域文化 コース	<p>【知識・技能】 ◆他国や日本の文化及びコミュニケーションに強い関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人 ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ◆基礎的な学力を身につけた上で、自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地の文化や社会・経済的事象を複数の視点から相対的に捉え、自身の考えを適切に表現できる能力を身につけている人</p> <p>【主体性・協働性】 ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に探究と考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人</p>
地域産業 コース 経営志向 枠、応用情 報志向枠	<p>【知識・技能】 ◆高等学校で英語、国語、地理歴史・公民、数学、理科、情報に関して十分な基礎学力を持つ人</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした社会・地域への貢献や活動などに関心のある人 ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした職業に就きたいと思っている人 ◆情報システム、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解に意欲や関心を持っている人 ◆応用情報学の専門知識とスキルを身につけ、それを活かして社会・地域へ貢献したい、または関連職業に就きたい人 ◆基本情報技術者などの資格を取得し、企業や社会で活躍したいと考えている人</p> <p>【主体性・協働性】 ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人 ◆企業や組織のしくみや活動を理解することに意欲や関心を持つ人 ◆コンピュータの仕組み、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解や、データの分析・処理などによる新たな価値の創出に意欲や関心を持つ人</p>
健康科学 コース	<p>【知識・技能】 ◆高等学校で学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の基礎学力を持つ人</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ◆論理的に思考し、様々な観点から多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人 ◆健康科学に関する自分の考えを、日本語でわかりやすく表現することができる人</p> <p>【主体性・協働性】 ◆「生体（人体の仕組み）」「食品・栄養」及び「運動」と健康とのかかわりに興味を持ち、健康の維持・増進について主体的に地域社会に貢献する意欲がある人 ◆健康の維持・増進並びに疾病予防に関する課題に対して、他者と協働して解決する意欲がある人</p> <p>【求める学生像】 ◆理科学実験が好きで探究心旺盛な人 ◆「生体（人体の仕組み）」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「食品・栄養」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「運動」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「健康」に関する専門性を身につけ、地域社会や地域の人々と協働したいと考えている人 ◆管理栄養士などの健康の維持・増進と疾病予防にかかわる仕事に強い熱意を持っている人 ◆栄養教諭などの児童・生徒への食育にかかわる仕事に強い熱意を持っている人</p>

<p>生物資源科学部</p>	<p>農・食・生命・環境のいずれかの分野に強い関心を持ち、生物生産技術の開発による安定した食料生産、食の機能性・安全性の評価や生命機能の解明・生物資源の開発を通じた健康の維持・促進、良好な生存環境の創出、地球環境の保全や修復などの領域において、課題解決に必要な実践的・先端的知識と技術を身に付け、将来、新しい社会的、文化的、産業的な価値を生み出し、持続可能な社会の構築に貢献できる「課題探究型地域創生人材」として活躍したいという熱意と行動力を持った人を求める。</p>
<p>地域資源開発学科</p>	<p>【知識・技能】 ◆「農」や「食」の分野において専門的かつ実践的な知識技能と科学的根拠に基づく情報発信力、マネジメント力を有し地域の課題解決に貢献したい人、特に実践的な技術者や研究者として活躍したいと考えている人 ◆未来につながる持続的農業システムや食品加工に強い関心を持ち、里山や各地域のもつ伝統的なもののよさを踏まえた科学的な専門的知識、技能を用いて新産業の創設や六次産業化により地域の発展に貢献する意欲がある人 ◆「農」や「食」の分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人 【思考力・判断力・表現力】 ◆実験や実践的なフィールド研究を踏まえ、伝統的知識と科学的知識を合わせて自ら思考判断して地域の持つ課題を解決する人 ◆農業、食品加工、経営マネジメントへの ICT、AI、ロボットなど新しい技術の活用や発見を目指す知的探求をしつつ、修得したものをその表現力をもって課題解決策を発信して地域に還元し、地域貢献を考える意欲がある人 【主体性・協働性】 ◆柔軟な思考と実践力を身に付け、地域社会が抱える多様な課題に対し、他者と協働しながら自ら主体的に活動し、地域の課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人</p>
<p>生命環境学 科</p>	<p>生命環境学科では、生命科学と環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人を求める。</p> <p>◆ライフサイエンスやバイオテクノロジー、持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野において、生命科学と環境科学に関する専門知識、新たな概念や技術を探究して活用するとともに、他者と協働しながら主体的に活動し、課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人</p>
<p>生 命 科 学 コース</p>	<p>【知識・技能】 ◆「生命機能の解明」や「生物資源の開発」に興味をもち、ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する新しい知識と先端技術の習得に積極的な人 【思考力・判断力・表現力】 ◆生命科学及び周辺分野の課題を見出し、専門知識・技術を生かして、それらの課題を分析して解決策を明らかにしようと努力する人 【主体性・協働性】 ◆生命科学分野の専門家を目指し、積極的に大学院に進学してより深い知識や高い技術を身につけようとする人 ◆医薬品・化粧品・食品・アグリバイオ・生殖科学など、人々の生存や繁栄に関わる分野の諸問題を、生命科学および関連分野の専門家と一緒に議論しながら解決したいと考えている人</p>
<p>環 境 科 学 コース</p>	<p>【知識・技能】 ◆教員や公務員として専門知識や技能を活かした人材育成、住民福祉や生活環境の向上を目指す人 ◆生命環境分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技能を身に付け、グローバルに活躍したい人 ◆環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人 【思考力・判断力・表現力】 ◆実験や調査などを通じた研究によって自ら問題を解決し、新しい発見を目指す知的探求が好きな人 ◆柔軟な思考と実践力、科学を学ぶ者としての倫理観を身に付け、国際社会や地域が抱える多様な問題に対し果敢と立ち向かい解決しようとする人 【主体性・協働性】 ◆持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野に広い興味を持ち、自ら学ぶ意思と積極性を有している人 ◆循環型材料・技術の開発、環境の分析や評価、環境修復や良好な環境の創出に関わる仕事に就きたいと考えている人</p>

<p>保健福祉学部 保健福祉学科</p>	<p>地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標とし、高等学校で学ぶ基礎的知識を身に付けた上で、入学後も生涯にわたり主体的に学び続ける意欲がある、次のような人材を求めます。</p> <p>【知識・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保健・医療・福祉分野についての専門知識を習得するための基礎学力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高い倫理観と豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有している人 ◆多様性を尊重する視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆円滑にチームワークを進めることができるコミュニケーション能力を身に付けている人
<p>看護学 コース</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保健・医療・福祉分野に関わる専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人類愛と倫理観を備えた豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、創造的に考え行動することができる人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生命への尊敬を持ち、医療や健康に対する高い関心を有している人 ◆主体的に学ぼうとする意欲を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性とチームで活動するための協働性を有している人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会に貢献する意欲を有している人
<p>理学療法学 コース</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆専門知識を習得するための基礎学力を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる基礎学力・理解力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高い倫理観・豊かな人間性・教養を持ち、自己表現することができる人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆論理的に思考し客観的に判断できる能力を有している人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームで活動することができる人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆円滑にチームワークを進めることができるコミュニケーション能力を身に付けている人
<p>作業療法学 コース</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人の作業と健康の問題を理解し、問題解決に向けて臨機応変に対応できる基礎学力・理解力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高い倫理観を持ち、多様な価値観を受け入れることができる柔軟性を有している人 ◆多面的に物事を捉え、自分の考えを的確に表現できる力を有している人 ◆作業療法に対する探究心を持ち、前向きに辛抱強く努力することができる力を有している人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有し、生涯にわたって作業療法の専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆多様性を尊重し、人の立場に立って物事を考えることができる想像力と共感性を有している人 ◆柔軟性と協調性を有し、チームで課題解決に向けて行動できるコミュニケーション力と実践力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人

(各学部・学科のアドミッション・ポリシーの続き)

コミュニケーション障害学コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニケーション障害学とその周辺分野について専門的に学ぶために必要な、未知なことの学修に必要な基礎学力・理解力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高い倫理観と豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニケーション障害及び摂食嚥下機能とその障害について主体的に学ぼうとする強い意欲を有している人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームで活動することができる人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆自身とは異なる立場（年齢、地域性、文化的背景など）を持つ人々に係わった経験があり、他者の立場や意見を尊重しながら、積極的・意欲的にコミュニケーションを取ることができる人
人間福祉学コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人が社会生活を営む上で生じる様々な課題の解決に必要な専門知識や技術を習得するための基礎学力・理解力を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームワークに必要なコミュニケーション能力を有している人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生活問題や社会問題への関心、科学的思考力や探求心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を基盤とした、誠実さを有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応するための、多面的かつ論理的な理解力、判断力、表現力を有している人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自己形成に向けて、主体的に学び取り組もうとする学修意欲を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人

詳細については、「県立広島大学の3つの方針（ポリシー）」（本学ホームページ）で確認してください。

令和7（2025）年度 社会人特別選抜 学生募集要項

1 募集人員

学部	学科	コース	募集人員	出願資格等（下記2を参照）			
				ア	イ	ウ	エ
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	若干名	●	—	●	—
		地域産業コース 経営志向枠、 応用情報志向枠	若干名	●	—	●	—
		健康科学コース	若干名	●	—	●	●
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	若干名	●	—	●	—
	生命環境学科	生命科学コース	若干名	●	—	●	—
		環境科学コース	若干名	●	—	●	—
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	若干名	—	●	●	—
		理学療法学コース	若干名	—	●	●	—
		作業療法学コース	若干名	—	●	●	—
		コミュニケーション 障害学コース	若干名	—	●	●	—
		人間福祉学コース	若干名	—	●	●	—

2 出願資格等

出願する者は、学部・学科・コースごとに定める●がついた出願資格にすべて該当する者としてします。

また、令和7年度大学入学共通テストの受験は不要です。

ア 令和7年4月1日現在、満23歳以上の者で、入学時において3年以上（通算可）の職歴を有していること。

イ 令和7年4月1日現在、満23歳以上の者で、入学時において3年以上（通算可）の職歴、若しくはその他の社会的経験を有していること。

なお、その他の社会的経験には、学業及び在学中（休学期間は除く）の経験は含まない。

ウ 次の①～③のいずれかに該当していること。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は令和7年3月31日までにこれを卒業する見込みである者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和7年3月31日までにこれを修了する見込みである者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込みである者

エ TOEFL®又はTOEIC®（公開テスト）を令和5（2023）年4月1日以降に受験していること。

個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号（大学による個別の入学資格審査）による出願を希望する者は、令和6年8月16日（金）までに、本学に入学資格認定申請を行い、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。詳細については、県立広島大学本部事務部入試・広報課に相談してください。

3 スケジュール

	日 程
出 願 期 間	令和6年 9月13日 (金) から 9月20日 (金) まで
受 験 票 発 行	令和6年10月 1日 (火) 正午から印刷できます。
試 験 日	地域創生学部・生物資源科学部 令和6年10月 5日 (土) 保健福祉学部 令和6年10月 7日 (月)
合 格 発 表	令和6年11月 1日 (金) 正午
入 学 手 続 期 間	令和6年11月 2日 (土) から11月15日 (金) まで

4 試験日等

(1) 試験日

- ・地域創生学部・生物資源科学部 令和6年10月5日 (土)
- ・保健福祉学部 令和6年10月7日 (月)

(2) 試験場

学部・学科		試験場	所在地
地域創生学部	地域創生学科	広島キャンパス	〒734-8558 広島県広島市南区字品東一丁目1番71号 電話番号 (082)251-9540
生物資源科学部	地域資源開発学科 生命環境学科	庄原キャンパス	〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824)74-1700
保健福祉学部	保健福祉学科	三原キャンパス	〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号 電話番号 (0848)60-1126

(3) 試験時間割

学部・学科・コース			試験科目1		試験科目2	
			諸注意 開始時刻	試験時間	諸注意 開始時刻	試験時間
地域 創生 学部	地域 創生 学科	地域文化コース	<u>9:00</u>	小論文 9:15~10:45 (90分)	<u>11:00</u>	面 接 11:15~
		地域産業コース 経営志向枠、 応用情報志向枠				
		健康科学コース				
生物 資源 科学部	生命 環境 学科	地域資源開発学科	<u>9:00</u>	小論文 9:15~10:45 (90分)	<u>11:00</u>	面 接 11:15~
		生命科学コース				
		環境科学コース				
保健 福祉 学部	保健 福祉 学科	看護学コース	<u>9:00</u>	小論文 9:15~10:45 (90分)	<u>11:00</u>	面 接 11:15~
		理学療法学コース				
		作業療法学コース				
		コミュニケーション 障害学コース				
		人間福祉学コース				

(4) 選抜方法

学部・学科・コース			選 抜 方 法
地域 創生 学部	地域 創生 学科	地域文化コース	書類審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。
		地域産業コース 経営志向枠、 応用情報志向枠	
		健康科学コース	書類審査、小論文、面接の結果及び TOEFL®又は TOEIC®の得点を総合して選抜します。
生物 資源 科学部	地域資源開発学科		書類審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。
	生命 環境 学科	生命科学コース	
		環境科学コース	
保健 福祉 学部	保健 福祉 学科	看護学コース	書類審査、小論文及び面接の結果を総合して選抜します。
		理学療法学コース	
		作業療法学コース	
		コミュニケーション 障害学コース	
		人間福祉学コース	

(5) 試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準

学部・学科・コース			科目等	配点	内容及び採点・評価の基準
地域 創生 学部	地域 創生 学科	地域文化 コース	小論文	100	論説・評論等を題材とする問題で、地域文化コースで学ぶ上での基本的な理解力、思考力及び文章表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	地域文化コースで学ぶことに対する意欲・志向、日ごろの関心事などについて質問し、これらに対する応答の能力や内容、態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。 ※面接時の参考資料として、過去に受験した TOEIC®等の外国語検定試験のスコアシートを出願書類に添付することを認めます。
		地域産業 コース 経営志向 枠、応用 情報志向 枠	小論文	100	論文・評論等を題材とする問題で、経営又は応用情報を学ぶ上での基本的な理解力、思考力及び文章表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	地域産業コースで学ぶことに対する意欲・志向、日ごろの関心事などについて質問し、これらに対する応答の能力や内容、態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		健康科学 コース	小論文	100	論文や資料・図表等を題材として、「健康科学コースで学ぶ上で必要な読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問」と「理科（化学基礎及び生物基礎）の学力を見るための設問」を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	健康科学に対する興味・学修意欲、健康科学に関する知識について試問し、論理的思考力や理解力を問い、その対応の仕方や内容などを総合的に判断し、点数化して評価します。
			TOEFL® 又は TOEIC®	20	TOEFL®又は TOEIC®のスコア証明書に基づき、TOEFL®又は TOEIC®のスコアをコースで定める換算式等を用いて 20 点満点に換算します。

(試験科目・配点、内容及び採点・評価の基準の続き 1)

学部・学科・コース		科目等	配点	内容及び採点・評価の基準	
生物資源 科学部	地域資源開発学科	小論文	100	現代社会や自然科学、農業や食品等に関わる諸問題を題材にして、問題の理解力、論理的展開力、洞察力、独創性及びこれら学問分野に対する関心度、志向性などを総合的に判断し、点数化して評価します。	
		面接	100	地域資源科学において関心を持つべき事項、県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から、当学科学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。	
	生命環境 学科	生命科学 コース	小論文	100	現代社会や自然科学、生命科学に関わる諸問題を題材にして、問題の理解力、論理的展開力、洞察力、独創性及びこれら学問分野に対する関心度、志向性などを総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	生命科学コースにおいて関心を持つべき事項、県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から、当コース学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		環境科学 コース	小論文	100	現代社会や自然科学、環境科学に関わる諸問題を題材にして、問題の理解力、論理的展開力、洞察力、独創性及びこれら学問分野に対する関心度、志向性などを総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	環境科学コースにおいて関心を持つべき事項、県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から、当コース学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。
保健福祉 学部	保健福祉 学科	看護学 コース	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向などについて質問します。さらに、判断力・思考力、コミュニケーション力、協働性、倫理観などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		理学療法学 コース	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向、リハビリテーション領域の社会的問題などについて質問します。さらに、理学療法士として主体性と協働性を兼ね備え、チームで活動できる人材として望まれる態度、表現力、判断力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		作業療法学 コース	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向などについて質問します。さらに、作業療法に携わる人材として望まれる態度、積極性、理解力、表現力および明確な目的意識などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	コミュニケーション 障害学コース	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。	
		面接	100	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向、言語聴覚士についての理解などについて質問します。さらに、対人援助職である言語聴覚士として望まれる態度、思考力、判断力、表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。	
		人間福祉学 コース	小論文	100	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、課題に対する読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
			面接	100	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向などについて質問します。さらに、福祉に対する興味、学修意欲などについて質問し、判断力、表現力、論理的思考力、理解力などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

・ 主体性・協働性（5点満点）

「自己申告書」（提出は任意）に基づき、最大5点までの範囲で加点します。
評価基準は、以下に示す基準とし、全学部・学科・コース共通です。

《評価基準》

- ・ 具体的な業績・体験が 1つ以上 記載されていること
- ・ 業績や体験を入学後の学修にどのように活かそうとするのか具体的に記載されていること

・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）

以下に示すような取組について、受験者が記載した「評価申請書」に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。**取組の時期は問いません。**

ア 本学が公開する講座や高大接続事業等への参加（オンラインによる視聴等を含む）

【公開講座や高大接続事業等の例】

- ・ 高大連携公開講座（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 備北地区中高大連携公開講座「大学で何を学ぶか」（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 地域基盤研究機構地域連携センター公開講座
- ・ 「県大へ行こうー授業公開ー」（本学の公開授業）
- ・ 模擬講義（オープンキャンパスや施設見学等の企画として本学において実施／高等学校において実施）

イ 他大学が公開する講座や高大接続事業等（アに準ずるもの）への参加（オンラインによる視聴等を含む）

ウ 「総合的な探究の時間」における取組

エ 地域における取組等（ボランティア活動への参加や、部活動等において地域に関する活動等に取組んだ場合）

オ その他「県立広島大学・地域への志向性」の取組と認められるもの（本学教員の著書や論文の読了、本学ホームページの閲覧等）

※「自己申告書」、「評価申請書」において、相互で内容が重複する場合は、それぞれで評価します。

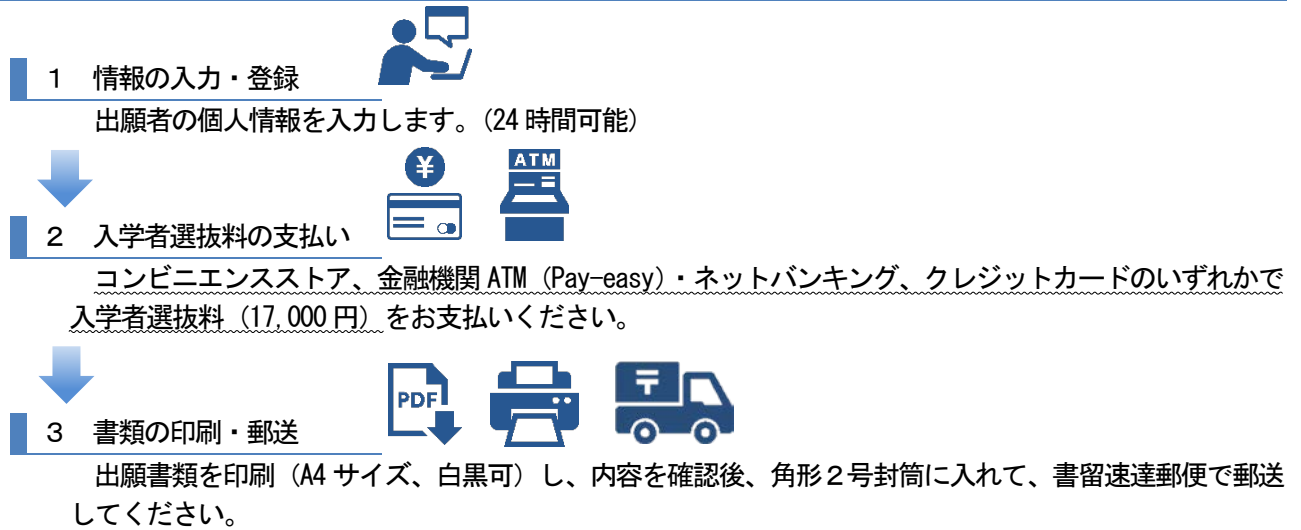
(6) 合否判定基準

学部・学科・コース			合否判定基準
地域 創生 学部	地域 創生 学科	地域文化コース	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		地域産業コース 経営志向枠、 応用情報志向枠	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		健康科学コース	小論文、面接及びTOEFL®又はTOEIC®の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
生物 資源 科学部	地域資源開発学科		小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
	生命 環境 学科	生命科学コース	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		環境科学コース	
保健 福祉 学部	保健 福祉 学科	看護学コース	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。 合格最低点での同点者は、面接の得点の高い順に合格とします。 ただし、小論文又は面接の得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。
		理学療法学コース	
		作業療法学コース	
		コミュニケーション 障害学コース	
		人間福祉学コース	

5 出願手続

インターネット出願のみ受け付けます。

出願手続の流れ



(1) 出願期間

インターネット出願登録及び入学者選抜料の支払期間	令和6年9月13日(金)午前9時から9月20日(金)午後5時まで
出願書類提出期間	令和6年9月13日(金)から9月20日(金)【消印有効】

- ※ 入学者選抜料の支払期限は、出願登録後に表示される画面に記載されています。
- ※ 郵送のみ受け付けます。持参による受付は行いません。
- ※ 出願期間最終日までの消印のある書留速達郵便によって提出された書類に限り、出願期間終了後に到着した場合でも、受理します。
- ※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。出願書類受理の通知は行いません。
- ※ 出願書類に不備等がある場合は、原則として、インターネット出願サイトに登録した電話番号、またはメールアドレスにその旨を連絡します。出願書類提出期間を過ぎても連絡が取れず、不備等が解消されない場合は、出願を受理することができません。注意してください。
- ※ 出願が受理された後、受験番号は受験票で確認できます。

(2) 出願書類 (提出書類)

提出書類は、A4 サイズ・片面印刷とし、ホチキス・クリップ等で留めないでください。

出願書類のうち、日本語以外で書かれたものには、必ず日本語訳を添付してください。(公印等不要)

提出書類	摘 要	対 象
入学志願書	<p>インターネット出願登録・入学者選抜料支払後に印刷できます。</p> <p>インターネット出願サイトのマイページの「志願票 (印刷)」を選択し、A4・片面で印刷して、提出してください。</p>	全 員
卒業 (見込) 証明書等 (コピー不可)	<p>▼次の①又は②の書類を提出してください。</p> <p>① 出身 (所属) 高等学校等の学校長が作成したものを提出してください。 なお、大学等を卒業した者又は卒業する見込みである者であっても、出身高等学校等の卒業証明書等を提出してください。</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験 (旧「大学入学資格検定」を含む。) の合格者については、合格証明書を提出してください。 2024 年度高等学校卒業程度認定試験に出願される方 (合格見込者) は、別途様式がありますので、出願書類提出先 (14 ページ参照) まで電話連絡してください。</p>	全 員
履 歴 書	<p>各提出書類について、本学ホームページ (下記 URL) から様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを提出してください。</p> <p>インターネット出願サイトメニュー > 募集要項 > 学部 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html</p>	全 員
志望理由書	<p>インターネット出願サイトメニュー > 募集要項 > 学部 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html</p>	全 員
TOEFL®又はTOEIC® (公開テスト) スコア証明書	<p>令和5 (2023) 年4月1日以降に実施された試験のスコア証明書の原本を提出してください。提出されたスコア証明書は、本学で確認後、志願者本人に返却します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC®(L&R) ・TOEIC®-IP (L&R) ・TOEFL®-iBT 	健康科学 コース 出願者 全員
自己申告書 (任意提出)	<p>「自己申告書」については、9ページを参照してください。</p>	希望者 のみ
「県立広島大学・ 地域への志向性」 評価申請書 (任意提出)	<p>「県立広島大学・地域への志向性」の評価については、9ページを参照してください。 ※評価申請書はA4 サイズ片面1枚、添付書類はA4 サイズで片面5枚以内とします。 ※作成の際、様式に記載されている注意事項を必ず確認してください。</p>	希望者 のみ

(3) インターネット出願における注意事項

この学生募集要項を必ずお手元に用意して、操作してください。

※画像イメージはサンプルです。実際の出願時に変更される場合があります。

① 登録情報の変更

■ 入学者選抜料支払前

申込完了後に、登録情報の変更はできません。この場合、入学者選抜料の支払いを行わず、再度の出願登録手続が必要となります。インターネット出願サイトにおけるマイページの『**出願手続を行う**』をクリックし、再度はじめてから入力してください。

登録情報変更前の出願登録手続から支払処理を行わないでください。後日、返金手続が必要となります。

(支払処理をしない場合、登録情報は削除されます。)



■ 入学者選抜料支払後

入学志願書の「志望学部・学科」、「コース・枠」、「募集区分」の訂正はできません。必ず県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。

その他の記載内容を訂正する場合は、出願書類を印刷した後、「二重線で消して赤字で訂正」してください。(訂正印は不要です。)

○連絡先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail: puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

② 漢字の登録エラー

氏名や住所などの個人情報等を入力する際に、旧字体など JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーとなる場合があります。正しく表示されない場合は、常用漢字を用いて入力してください。

(4) 出願手順

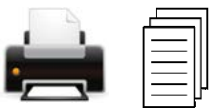
① 事前準備

インターネット出願登録を行う前に、下記を準備してください。

■ メールアドレス

出願時の通知及び受験票の印刷案内を送付する際に使用します。

受信設定においてドメイン指定受信を設定している場合は、「@e-apply.jp」からのメールを受信できるように設定を追加してください。



■ 志願者本人の写真データ

JPEG形式、4MB以内、出願前3か月以内に撮影したもの

(正面上半身(胸上)、無帽、無背景、志願者本人の顔が明確に確認できるもの)



■ プリンターと印刷用紙 (A4 普通紙・白黒印刷可)

■ 市販の角形2号封筒(24cm x 33.2cm) : 1枚

② インターネット出願サイトへのアクセス



県立広島大学ホームページの「出願・入学手続サイト」バナー、又は下記の URL、QRコードからアクセスし、マイページへログインしてください。

<https://e-apply.jp/ds/puh/>



③ マイページの作成



■ 初めて登録される方

初めて本学へ出願登録を行う場合は、『マイページ登録』ボタンをクリックし、案内に従って、マイページを作成してください。登録したメールアドレス宛にパスワードが送信されます。

マイページのトップページから、メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

※ 今後、出願登録から受験票の印刷、入学手続まで、すべてこのマイページから行います。**メールアドレス、パスワードは必ず控えてください。**

※ **マイページ作成後、メールアドレスの変更はできません。**

■ 既に登録済みの方

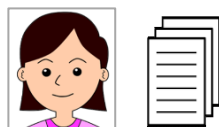
メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

サイト及び操作、パスワード紛失に関する問い合わせは、下記の URL へアクセスし、「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンターへ電話又はメールにより連絡してください。

●サポートページ <https://e-apply.jp/e/support/>

④ 個人情報等の入力、写真データのアップロード提出

出願する学部・学科・コース等を選択し、画面の指示に従って、「個人情報等の入力」、「写真データ（及び出願書類）」のアップロード提出を行ってください。



※ **志願者連絡先は、合格通知書等を確実に受け取れる住所を記入してください。**

※ **入力した内容を必ず確認してください。（申込完了後の修正はできません。）**

※ **出願登録後に「受付番号」が表示されますので、必ず控えてください。**

⑤ 入学者選抜料の支払い

出願情報を登録後、引き続き、決済方法を選択し、画面の指示に従って、入学者選抜料を支払ってください。

いかなる場合においても、出願受付後の入学者選抜料の返還は行いません。



■ 支払方法

- ・コンビニエンスストア
- ・クレジットカード
- ・郵便局・銀行 ATM (Pay-easy)
- ・ネットバンキング

※ 入学者選抜料の支払時には所定の手数料が必要です。また、決済方法により手数料が異なりますので注意してください。

⑥ 入学志願書等の印刷・提出



1. インターネット出願サイトのマイページへログインしてください。
2. マイページに表示された『志願票』を選択し、「入学志願書」「封筒貼付宛名シート」をダウンロードし、印刷（A4・片面）してください。
3. 市販の角形2号封筒に「封筒貼付宛名シート」を貼り、印刷した「入学志願書」等の出願書類（11 ページ参照）を取りまとめ、書留速達郵便により出願書類提出先へ提出してください。

（「封筒貼付宛名シート」には、出願書類提出先住所が印字されています。）

※ **持参による受付は行いません。**

※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。

また、**出願書類受理の通知は行いません。**出願書類に不備がある場合等は、登録した電話番号、又はメールアドレスにその旨を連絡します。

⑦ 受験票の印刷

令和6年10月1日(火) 正午から印刷できます。



1. 出願手続きが完了した者には、印刷開始日に登録したメールアドレスに「受験票の印刷についての案内」を送ります。
2. インターネット出願サイトのマイページにログインします。
3. 『受験票』を選択し、受験票を印刷 (A4・片面・白黒印刷可) し、既定のサイズに切り取って、試験当日に持参してください。
 ※ 受験票の印刷ができない場合は、県立広島大学本部事務部入試・広報課まで連絡してください。

6 出願書類提出先

学部	学科	コース	提出先
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	県立広島大学 本部事務部入試・広報課 〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082)251-9540
		地域産業コース 経営志向枠、 応用情報志向枠	
		健康科学コース	
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	県立広島大学 庄原キャンパス事務部教学課 〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824)74-1700
	生命環境学科	生命科学コース	
		環境科学コース	
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	県立広島大学 三原キャンパス事務部教学課 〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号 電話番号 (0848)60-1126
		理学療法学コース	
		作業療法学コース	
		コミュニケーション 障害学コース	
		人間福祉学コース	

7 出願手続上の注意事項

- (1) 本学への出願は、いずれか一つの学科・コースに限ります。
- (2) 履歴書をはじめ、出願書類へ手書きで直接記入する場合は、黒インクのペン又はボールペンを用いて、かい書で丁寧に記入してください。各様式は、必ず本学ホームページからダウンロードしてください。(11ページ参照)
- (3) 出願登録内容、提出書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- (4) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更、書類の再提出等は一切認めません。ただし、入学志願書の氏名、住所及び緊急連絡先に変更があった場合は、出願書類提出先に連絡してください。
- (5) 入学を許可した後であっても、出願書類と異なる事実が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。
- (6) 一度受理した出願書類及び既納の入学者選抜料は、返還しません。ただし、入学者選抜料を支払った後、出願手続をしなかった場合は、入学者選抜料を返還しますので、令和7年3月31日(月)までに、出願書類提出先に問い合わせてください。

8 身体に障害のある入学志願者等との事前相談

- (1) 身体に障害のある入学志願者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和6年8月16日(金)までに、電話により、必ず事前に本学へ連絡してください。申請にあたっては、「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」を作成のうえ、必要書類を添付し、県立広島大学本部事務部入試・広報課に郵送により提出してください。

相談内容によっては、対応に時間を要することもあるため、この期限にかかわらず、早い時期に連絡してください。

- (2) 本学で講じる受験上の配慮は、令和7年度大学入学共通テストに準じます。
- (3) 「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」の様式は県立広島大学ホームページ（下記URL）からダウンロードできます。

入試情報 > 「受験上の配慮」等について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/hairyo.html>

9 志願者への特例措置

県立広島大学では、次の災害により被災された志願者への支援の一つとして、入学者選抜料の免除及び入学料の減免等の特例措置を行っています。詳細はホームページを確認してください。

入学者選抜料の免除及び入学料の減免等を希望する者は、令和6年8月16日(金)までに、必ず事前に本学へ連絡してください。

<対象となる災害>令和6年能登半島地震・平成30年7月豪雨

入試情報 > 特例措置について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/life/5/5/>（「特例措置について」を確認してください）

10 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、試験場に掲示された注意事項を確認の上、各学部・学科・コースの定める諸注意開始時刻までに、掲示により指定された試験室に入室し、又は集合場所に集合してください。
- (3) 筆記試験では、試験開始時刻から30分を経過して試験室に到着した場合は、受験を認めません。
- (4) 面接試験では、諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。
- (5) 各受験者の面接試験の時間は、試験当日にお知らせします。
- (6) 筆記試験を受験していない者は、面接試験は受験できません。
- (7) 筆記試験の時間中に机の上に置けるものは、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）、目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (8) 電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー等の電子機器類は使用できません。試験時間中にこれらを使用すると不正行為となります。
- (9) 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となる場合があります。
- (10) 試験日の前日等のキャンパス内への立入りはできません。試験場の下見はご遠慮ください。
- (11) 受験票は、入学手続や個人成績の開示手続などの際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。受験票を紛失した場合、成績の提供・開示に応じることはできません。
- (12) 試験場では、昼食の販売は行いません。各自で準備してください。
- (13) 試験場（庄原キャンパスを除く。）内に駐車場はありませんので、公共交通機関等を利用してください。
- (14) 試験場周辺等で合否電報等のあつ旋を行う者があっても、本学とは一切関係がありませんので、注意してください。

11 合格発表

(1) 発表日時

令和6年11月1日（金）正午

(2) 発表方法

ア 合格者には、合格発表日に合格通知書を郵送します。

県立広島大学各キャンパスの掲示板では、合格発表の掲示は行いません。

イ 本学のホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) にも、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。

ウ 電話等による個別の可否の問い合わせには、応じません。

12 入学手続等

インターネットから入学手続を行ってください。

入学手続の詳細は、合格通知と併せて志願者登録住所へ郵送します。

(1) 入学手続期間

令和6年11月2日（土）から11月15日（金）まで【**必着**】

(2) 入学手続方法

ア インターネットから入学手続（個人情報及び保証人情報等の登録、入学料等の支払い等）を行い、入学手続期間内に、入学手続書類を「入学手続案内」に記載している方法により提出してください。

イ 入学料等の支払時には、所定の手数料が必要です。（大学での現金受領は行いません。）

ウ 入学手続を完了した者には、入学許可書を郵送します。

(3) 入学料等

入学料の額は、次のとおりです。

なお、入学料とあわせて、同窓会入会金、後援会費、学友会・学生自治会費、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料をお支払いいただくことができます。分割納入はできません。

対 象 者	入学料の額
広島県内に住所を有している者 ※令和6年11月1日現在において、継続して1年以上広島県内に住所を有している者を指します。	282,000円
上記以外の者	394,800円

(4) 入学手続先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540（受付時間：平日午前9時から午後5時まで）

E-mail: puhnnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

※ 広島キャンパス以外では、受付を行いません。

(5) 入学手続上の注意事項

ア 一度受理した入学手続書類及び既納の入学料は、返還しません。ただし、入学料等の納付後、入学手続をしなかった場合は、入学料等を返還しますので、入学手続期限までに、入学手続先上記(4)に問い合わせてください。

イ 入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

ウ 令和7年3月31日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

13 授業料等

(1) 授業料

ア 授業料の額

年額535,800円

※ 現行の額です。在学中に授業料の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期（5月末日納期）と後期（10月末日納期）の2回に分けて納付することとなっています。

ウ 授業料の減免・徴収猶予

家庭の経済事情あるいは不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生については、授業料の減免、又は徴収猶予を認める場合があります。

本学は国の高等教育の修学支援新制度の対象校です。授業料の減免の手続については、入学手続き時に案内します。

(2) 施設費（生物資源科学部のみ）

ア 施設費の額

年額15,600円

※ 現行の額です。在学中に施設費の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期（5月末日納期）に納付することとなっています。

(3) その他の経費

教科書代、学外での実習に伴う経費（交通費、宿泊費等）、実験実習衣代などが必要となります。

なお、生物資源科学部地域資源開発学科では、必修科目「国際異文化農業体験研修」において、海外での研修を行います。この研修では、200,000円程度かかる見込みです。（実際の交通手段や状況に応じて金額は変動する場合があります。）

14 奨学金等

(1) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

(2) 学生宿舎、アパート等

キャンパス	内 容
広島キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。 キャンパス周辺のアパート等に関する情報は、令和7年3月以降、広島キャンパス教学課にお問い合わせください。
庄原キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。 キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、令和6年12月上旬以降に、庄原キャンパス教学課にお問い合わせください。
三原キャンパス	学生宿舎を設置しています。学生宿舎に関する情報は、三原キャンパス総務課にお問い合わせください。 三原キャンパス学生宿舎 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/mihara-campus/gakuseisyukusya.html 【問い合わせ先】三原キャンパス総務課総務係 電話番号 (0848)-60-1120 キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、令和6年12月上旬以降に、三原キャンパス教学課にお問い合わせください。

15 入学後の教育

社会人特別選抜により入学した者の教育は、他の選抜方法により入学した者と同様に行います。

16 個人情報の取扱い

入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、住所、生年月日、その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び本学が行う入学者選抜に関する調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うためにのみ利用します。

ただし、本学の一般選抜における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

17 成績の提供・開示

本選抜における個人の成績は、令和7年4月中旬から提供・開示する予定です。提供・開示の手続、方法等については、本学ホームページで別途公表します。（提供・開示には受験票が必要です。紛失された場合は提供・開示できません。）

受験生の方 > 入学者選抜試験における個人成績の提供・開示

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/kaiji.html>

18 受験に当たっての宿泊

下記へ問い合わせてください。

試 験 場	問い合わせ先
庄原キャンパス	次のいずれかに問い合わせてください。 【庄原グランドホテル】 〒727-0013 広島県庄原市西本町二丁目 16-5 電話番号 (0824) 72-6789 【桜花の郷 ラ・フォーレ庄原】 〒727-0004 広島県庄原市新庄町 5281-1 電話番号 (0824) 73-1800 【ホテル比婆荘】 〒727-0013 広島県庄原市西本町一丁目 19-12 電話番号 (0824) 72-1717
三原キャンパス	三原ホテル旅館組合 (宿泊先の紹介をしています。予約は各自で行ってください。) 〒723-0014 広島県三原市城町二丁目 2番2号 三原シティホテル内 電話番号 (0848) 62-1212 (年中無休)

試験場案内図

● 地域創生学部 試験場（県立広島大学 広島キャンパス）

【所在地】〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082)251-9540



【アクセス】

- 広島駅から
 - 【市内電車】⑤広島港（宇品）行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
 - 【バス】広島駅10番乗り場から次のいずれかのバスに乗車
 - ・302号（都市循環線「まちのわらわ」右回り）「県立広島大学前」下車後すぐ
 - ・312号（広島みなど新線）／「県立広島大学前」下車 徒歩3分
 - ・342号（県病院前行き）／「県病院前」下車 徒歩2分
- バスセンター（紙屋町）から
 - 【市内電車】①⑦広島港（宇品）行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
- 広島港（宇品）から
 - 【市内電車】①⑤広島駅行き又は⑦横川駅行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
- 八丁堀（ヤマダ電機前）から
 - 【バス】広電バス「12号線（仁保沖町）」にて「県立広島大学前（広島キャンパス）」下車 徒歩1分

● 生物資源科学部 試験場（県立広島大学 庄原キャンパス）

【所在地】〒727-0023 広島県庄原市七塚町 5562 番地 電話番号 (0824)74-1700



【アクセス】

- 広島市内から
 - 【車】（※）

広島 I.C. ～三次東 I.C.	約1時間
三次東 I.C. ～庄原キャンパス	約15分

 （※）庄原キャンパスの駐車場は無料でご利用いただけます。
 - 【高速バス】

広島バスセンター～庄原駅バス停	約1時間50分
-----------------	---------
 - 【JR芸備線】

広島駅～三次駅（快速）～備後庄原駅	約2時間
-------------------	------
- JR備後庄原駅前の「庄原バス停2番のりば」から
 - 路線バス「県大線」（21分、片道運賃320円）、
 - 「県立大学バスロータリー」下車

● 保健福祉学部 試験場（県立広島大学 三原キャンパス）

【所在地】〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号 電話番号 (0848)60-1126



【アクセス】

- JR広島駅～JR三原駅
 - JR山陽新幹線「こだま号」で約30分
- JR福山駅～JR三原駅
 - JR山陽新幹線「こだま号」で約20分
 - JR山陽本線で約35分
- JR岡山駅～JR三原駅
 - JR山陽新幹線「こだま号」で約45分
- 広島空港～JR三原駅
 - リムジンバスで約40分
- JR三原駅～三原キャンパス
 - JR三原駅南口バス5番乗り場から芸陽バス「頼兼線」に乗車（約15分）、
 - 「県立広島大学」（終点）下車